

No.826 September 2025

ASAHI MACHI

Public Relations

㊦ 広報 あさひまち



揃いの姿で、にぎやかに

2025

9

No.826

日本ワインコンクール 2025

柏原ヴィンヤード遅摘み 赤 2024 部門内 (128本中) で第1位獲得、三冠受賞

町内柏原地区で契約栽培され、糖度と果実味が十分に熟すのを待ち11月上旬に遅摘み収穫されたぶどう「マスカットベリーA種」を使用しています。樽熟はしていないものの、完熟した濃密な果実味とスパイシーな香りが漂う、ふくよかでコクのある赤ワインです。



2024
柏原ヴィンヤード遅摘み赤

国内栽培されたぶどうのみを使用したワインを対象とする「日本ワインコンクール」。全国31道府県の151ワイナリーから860銘柄が出品された今回、朝日町ワインの「柏原ヴィンヤード遅摘み赤 2024」が国内改良等品種赤の部門において金賞、部門最高賞、コストパフォーマンス賞の三冠受賞を果たしました。金賞に選ばれたのは全部門のうちわずか32本（全部門／860銘柄の3.7％）。また、同銘柄の金賞受賞は7年ぶり2度目となります。このほか朝日町ワインでは3銘柄が銀賞、5銘柄が銅賞を受賞。同コンクールにおける入賞はこれで20回連続を記録します。



賞状を受け取る鈴木浩幸代表取締役

銀賞（3銘柄）

- マイスターセクション
バレルセクションルージュ 2023 **部門最高賞**
- マイスターセクション
キュヴェ マスカットベリーA 赤 2021
- マイスターセクション
遅摘みマスカットベリーA 赤 2023



銅賞（5銘柄）

- 山形マスカットベリーA 赤 辛口
- マイスターセクション
アッサンブラージュルージュ 2022
- リースリングフォルテ&リオン 2024
- マイスターセクション
遅摘みマスカットベリーA 白 2024
- (有) 朝日町ワイン 白ゼ

目次 ◎ CONTENTS

- P2 町長歳時記
- P3 Pick Up News
日本ワインコンクール 2025
- P4 特集
みんなで本を読もう
- P8 町政スポット
・りんごの郷みらい塾
・町消防団水難対応訓練 ほか
- P9 来月号から新コーナー登場
- P10 職員の人事と給与等を公開します
- P12 春日神社祭礼 大行列 お通り
- P14 まちレポ
・ジオラマ&ミニチュアりんごあめ作り
・ワイン仕込み作業 安全祈願祭 ほか
- P18 住人十色 番外編
- P20 歩いてのばそう、健康寿命
- P21 それいけ協力隊とウサビ、町立図書館コーナー
- P22 健康あさひるばんざい、朝日町の神社と御堂
- P23 戸籍のまど、となりのリンゴさん
県代表として消防士・安達翔太さんが全国に
- P24 竜馬が朝日町にやって来た !!

表紙の写真



旧暦の閏年にのみ、春日神社祭礼において披露される大行列のお通りが8月15日、8年ぶりにお目見えしました。

表紙は、行列の中で伝統芸能“奴振り”を披露する奴の方々。当日はあいにくの雨でしたが、区内にはお囃子やかけ声などが響き、にぎやかな時間が流れていました。（12・13ページに関連記事有）

町長歳時記 (222)

「最善を尽くす」ということ ～叶えられることと 叶えられないこと～

世の中には、叶えられることと叶えられないことがあります。自分の願いが、望みが、目標が叶えられなかった時、人はどんな思いになるのでしょうか。そして、どんな感情になるのでしょうか。さらにまた、どんな状態になるのでしょうか。落胆、失望、やるせなさ等様々な想いに駆られることと思います。

ある時、私は実に奇妙な心持を体験しました。実は悲嘆に暮れる程の結果に遭遇しながら、ある一方で実に冷静に自分自身を眺めるもう一人の私を実感していたのです。不思議に心が波立たず、妙に落ち着いた気持ちになっている自分に気づき、人間の持つ心持の多様性、不可思議さにただただ驚くばかりでありました。心の平安に深く思いを致すことが、確かにあるのだなあ、改めて感じ入るところがありました。

しかし、この変化は何処から来るものなのだろうと胸に手を当て静かに自分自身に問い直してみると、そこにははっきりとした理由が存在することが分かるのです。

時の経過とともに「結果」はいずれ現れ、示されます。そこに一喜一憂するというのではなく、人間はもっともっと深い所に思いを馳せているのです。そこに至る過程に於いて、自分は自分自身に納得のいく努力を行ってきたか。最善の行動を取って来たのか。その過程の対応が、自分自身にとっても非常に厳しく、辛い決断であったとしても、敢えて目標達成のためにやるべき最善を尽くすことができたのだろうか。そこまで行き当たった時に、結果が如何な状態であろうとも、不思議に心静かに、事実を事実として受け止めることができる。これが本来人間が持ち得る治癒力であり、永い人生を生き抜いていくための基盤となる素養ではないかと思われるのです。

朝日町長 鈴木浩幸



デジタルで貸し出し可能に

現在、町立図書館では本を貸し出す際に、専用の図書カードをご利用いただいておりますが、今後マイナンバーカードや電子カードもご利用いただけるようになります。詳細は決まり次第、本紙などで紹介します。

考 える力や表現する力などを育むうえで、大きな効果を与える読書。公益社団法人全国学校図書協議会が実施した「学校読書調査」によると、小学生から高校生までの約9割の子どもたちが「本を読むことは大切である」と答えています。

一方で、1カ月間に1冊も本を読まなかった子どもの割合は、学年が上がるにつれて増えていることも、同調査で明らかになっています。

今回の特集では、子どもたちの読書習慣づくりに向けた町の取り組みを紹介。併せて、昨年50周年を迎えた町のおはなし会の歴史を振り返ります。

特集

読んで広げる新しい世界 / みんなで本を読もう 50年以上続くおはなし会のあゆみ

- 町では、朝日町子ども読書活動推進計画を策定し、行政・保育園・学校・地域と連携を図りながら、子どもの読書活動の推進や読書に親しむ機会の提供や環境の整備に取り組んでいます。
- 年齢に応じた主な取り組みや施策は次のとおりです。
- **乳幼児**
 - 健診などに合わせた、読み聞かせやブックリスト・絵本配布の実施（ブックスタート事業）
- **保育園児**
 - 園内にある図書コーナーの充実
- 町立図書館の本を活用した保育士による読み聞かせの実施
- 関係機関や保護者などに向けた町立図書館の新刊情報の周知
- **小・中学校**
 - 読書習慣の定着に向けた学年ごと読書量の目安設定

子どもたちに本への親しみを

Topic 1 本を読むと高まる 非認知能力

“非認知能力”とは、他者の感情を把握したり、自分の感情をコントロールしたりする力のこと。独立行政法人国立青少年教育振興機構が行った研究*の結果では、子どもの頃の読書量が多い人はこの能力が高い傾向にあるとされています。読書は社会生活に必要な能力を鍛えることにも役立つのです。

*子どもの頃の読書活動の効果に関する調査研究

- 図書担当教諭および読書活動推進員*と子どもたちが協力した図書館運営の推進
- 読書活動に向けた指導や助言をする人材。平成27年度より配置
- 子どもたちのニーズを取り入れた新刊図書の購入

Topic 2 読みたい本が自由に読める環境を “そうせい宗生文庫” 基金

町では、町内3小学校全ての児童が1年に1冊、自分の好きな本を購入しています。

この取り組みには平成29年3月に創設された“宗生文庫”基金が活用されており、町名誉町民である故阿部宗一郎氏からの寄付金1,700万円が財源となっています。「読みたい本が自由に読める環境を子どもたちへ贈りたい」という阿部氏の思いは、基金創設から現在に至るまで子どもたちの読書活動に大きな影響を与えています。



阿部 宗一郎 氏



▲鈴木涼介さん（左）と鈴木瑞穂さん（右）

学校が終わり、お母さんと一緒に町立図書館を訪れていた2人。話を聞くと、1～2週間に1度は図書館に足を運んでいるようで、この日もさまざまなジャンルの本を夢中で読んでいました。

おはなし会 ぶなの実 会員募集中!

町立図書館で毎月第2土曜日におはなしかいを開催するほか、保育園や小学校、町内外のイベントなどで読み聞かせを行っています。

興味がある方はぜひ一度、おはなしかいに足をお運びください。

問合せ先や、おはなしかいの開催などの詳細はこちら▶



おはなしかいのチラシも
会員によるデザイン

からこそ、こうして長い間活動を続けてこられたのだと感じています。

発表は広い世代へ

現在は保育園や小学校、創遊館などを会場に子どもたちに向けて発表していますが、以前は介護施設などにも足を運んで高齢者の方々への発表も行っていました。

また、町立図書館で毎月開催している「おはなしかい」には親子での参加が多く、ある保護者から「私も小さい頃によく来ていました」と声をかけられたことがありました。こ

れまでの活動が、次世代にもちゃんとつながっていることを実感して感動しましたね。

楽しみながらこれからも

子どもたちに楽しんでもらうためにはまず、自身が楽しむことが大切だと思います。生活に負担にならない程度に、これからも楽しみながら活動をしていきたいですね。

保護者の方にはぜひ、自宅での読み聞かせを心がけていただき、おはなし会の活動がその手助けになればうれしいです。

西村山管内で最初のおはなし会

おはなし会は、子どもたちに幼少期から本を読むことを習慣づけてもらうため、宮宿公民館文庫開設当時、同公民館の主事であった故佐直信雄さんが中心となり結成。団体で読み聞かせを行うのは、西村山管内で初めてでした。当時はお母さんたちが会員となっていたのですが、子育てや仕事との両立の難しさもあり、会員の集まりにくさが課題に。そのため、お母さんに限らず保育士の方々なども加わり、今までたくさんの方の先輩方に関わっていただきました。

協力し合って生まれる発表

子どもたちに読み聞かせる絵本は会員がそれぞれ選んでいます。また、人形劇などで使用する人形や小道具は全て会員が手作りしています。2003年に朝日町で行われた国民文化祭での創作人形劇「浮島物語」では、人形の製作や演者を町民から公募し、みんなで手作りの素晴らしい人形劇をお披露目することができました。

会員同士はもちろん、会を超えて多くの方々に協力いただいているか

自分たちも楽しんで、読書の魅力をこれからも

昨年、50年の節目を迎えた町のおはなし会。平成2年に「おはなし会 ぶなの実」と命名され、現在に至っています。同会の現会長・登坂ひかるさんに現在の活動や今後の抱負などをお聞きました。

おはなし会が30周年を迎えた際に作られた記念誌を手にする登坂会長▶



おはなし会 50年のあゆみ

子どもたちに読み聞かせを行うおはなし会は、昭和49年、宮宿公民館文庫が開設された際に始まりました。

同会は絵本の読み聞かせだけでなく、人形劇や紙芝居なども行っており、いずれも手作りのものを使用。その高いクオリティーは多くのコンクールでも評価されています。

年	主なできごと
昭和 49	“宮宿公民館文庫”が開設し、児童図書約500冊が宮宿公民館に並ぶ。親が読み聞かせを行う“親子読書クラブ”が誕生。
昭和 56	現在も行われている“クリスマスこどものつどい”が初開催。
平成 2	3月、“おはなし会 ぶなの実”と命名。
平成 3	宮宿公民館文庫が町立図書館に移転。
平成 6	全国視聴覚教材コンクールにて紙芝居「さびい山」が入選。
平成 12	創遊館がオープン。町立図書館内おはなしルームでの“おはなしかい”がスタート。



手作りされたエプロンシアター



町立図書館でのおはなしかいの様子

読み聞かせをきっかけに、子どもたちにもっと絵本を好きになってほしい

令和6年12月14日に行われたクリスマスこどものつどいに参加した会員の皆さん

りんごの郷みらい塾



営農知識の向上と農家同士の親睦を図る「りんごの郷みらい塾」が8月8日に役場大ホールで行われ、23人が参加

しました。
前回に続き、農業の経営継承をテーマに開催した今回。参加者はまず、やまがた農業支援センターの職員より、相続税や贈与税など継承における金銭的なポイントについて学習しました。その後のワークシヨップは、出し手（里親）と受け手（新規就農者）に分かれて実施。継承における課題と解決につながる具体案をそれぞれの視点で出し合いました。

防災リーダー養成講座



災害発生時、住民共助の中心的役割を担う人材、防災リーダーの養成を目的

とした講座が9月6日、役場にて行われました。
講師は山形県自主防災アドバイザーの花輪晃彦さんが務め、参加者は風水害を想定した避難行動の確認や図上演習を実施。地区住民の身体状況などを踏まえ、避難時における住民同士の連携について確認しました。防災リーダーの養成および認定は令和5年度から行われており、現時点で35人が認定されています。

町消防団水難対応訓練



8月31日、町消防団員を対象とした水難対応訓練が町民プールで行われ、約70人が参加しました。この訓練は大雨

を要因とする災害現場における安全管理の手法を学ぶとともに、適切に対応できる能力を養成することを目的として初めて行われたものです。
団員は、日本赤十字社山形県支部の指導員を講師に迎え、活動服を着た状態で入水し、着衣泳法や道具を使用した救助方法などを学習。「着衣のままでは動きにくいことを実感した。道具の使い方も初めて知り、とても勉強になった」と理解を深めていました。

寄付採納報告



川上産業株式会社（安永圭佑代表取締役／東京都）から企業版ふるさと納税寄付として金員100万円をいただき、8月7日、感謝状の贈呈を行いました。
いただいた寄付金は、令和8年度にグランドオープンする朝日自然観コテージ村の再整備および、町の森林保全に向けた林道の適切な維持・整備（豊かな森林維持・整備事業）に活用します。

来月号から新コーナー登場

3人1企業の民間人材が活躍

活用した制度の概要

このたびの民間人材の委託・派遣は、専門的な知識を生かし町が目指す姿の実現を図るためのもの。国が定めた左記2つの制度を活用しています。

地方創生人材支援制度（グリーン専門人材）

地域の脱炭素化の実現に向けて、専門的な知見により脱炭素に向けた取り組みを行い、地域経済の活性化や地域課題の解決につなげます。

地域活性化起業人制度

企業が社員を自治体に派遣。専門的な知見を生かし、地域独自の魅力や価値の向上などにつなげ、地域活性化を図ります。

各民間人材の詳細と町の目的（敬称略）

地域活性化企業人制度		地方創生人材支援制度（グリーン専門人材）	
主な連携事項	観光コンテンツの開発 ● 森林サービスのコンテンツづくりの推進 ● 森林サービス産業に係る情報の共有と発信 ● 観光交流3施設や町全体をつなぐ観光づくり ● 観光、農泊に係る情報の共有と発信 ● 新たな特産品の開発促進や効果的な広告宣伝・プロモーションの強化 ● 特産品の販路開拓の推進	環境に優しい町づくりの推進 ● 脱炭素施策の推進および省エネ・再エネに向けた取り組みの普及、促進 ● 脱炭素化の推進に向けた調査や計画の作成、事業の実施 ● 環境や経済、社会分野における地域課題解決の促進 ● 多様な主体間の交流の創出および連携の促進	環境に優しい町づくりの推進 ● 脱炭素施策の推進および省エネ・再エネに向けた取り組みの普及、促進 ● 脱炭素化の推進に向けた調査や計画の作成、事業の実施 ● 環境や経済、社会分野における地域課題解決の促進 ● 多様な主体間の交流の創出および連携の促進
	株式会社 佐藤岳利事務所 佐藤 岳利 株式会社 GLOCAL 伊藤 健介 株式会社 COCOL 伊藤 理花		
	   佐藤 岳利 伊藤 健介 伊藤 理花		
	【株式会社 佐藤岳利事務所】 森林サービス産業 【株式会社 GLOCAL】 観光プログラムやコンテンツづくり 【株式会社 COCOL】 特産品の開発や地域の魅力発信		
企業の主な事業	総合産業課 ☎67-2113	総務課 危機管理対策室 ☎67-2111	
担当課	3人の専門的な知見と、株式会社朝日町総合産業開発との連携を図りながら、さまざまな分野における新たな観光コンテンツや特産品の開発を通じて、朝日町の観光地域づくりと地域活性化を力強く推進します。	同社の専門的な知見を得ながら、脱炭素施策の推進や脱炭素化の取り組み（省エネ・再エネ）の普及と促進を図り、“青い空・きれいな水と緑をみんなで守るまち”の実現を目指し、豊かな自然環境を未来に継承します。	

さまざまな分野において町で活動している県外の民間人材が、自身の活動や町民の皆さんへの呼びかけなどを掲載するコーナーが、本紙10月号から始まります。
民間人材の委託・派遣にあたって活用した制度の概要や、町の目的などを紹介します。

職員の人事と給与等を公開します

「朝日町人事行政の運営等に関する条例」第4条の規定に基づき、町職員の人事や給与等を公開します。



1 職員の任免および職員数に関する状況

▶部門別職員数と主な増減理由（各年4月1日現在）

部 門	職員数		増減	主な増減理由
	6年	7年		
一 般 行 政	議 会	2	2	0
	総 務	28	29	1
	税 務	7	6	△1
	農林水産	7	8	1
	商 工	6	5	△1
	土 木	7	7	0
	民 生	6	6	0
特 別 行 政	衛 生	7	7	0
	小 計	70	70	0
	教 育	20	21	1
公 営 企 業	小 計	20	21	1
	病 院	51	47	△4
	水 道	3	3	0
	その他	11	11	0
	小 計	65	61	△4
合 計		155	152	△3

※職員数は、フルタイム勤務再任用職員を含み、短時間勤務再任用職員を除いています。

▶採用者、退職者数（令和7年4月1日現在）

年 度	令和5年度	6年度	7年度
採 用 者	5	6	7
退 職 者	3	6	—

▶年齢別職員構成の状況（令和7年4月1日現在）

区 分	20歳未満	20歳～23歳	24歳～27歳	28歳～31歳	32歳～35歳	36歳～39歳	40歳～43歳	44歳～47歳	48歳～51歳	52歳～55歳	56歳以上	計
職員数（人）	0	7	8	10	24	17	20	15	17	16	18	152

▶一般行政職の級別職員数の状況（令和7年4月1日現在）

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
職 名	主事 主事補 技師	主事	主任	主査 係長	課長補佐	課長 主幹 議会事務局長 事務長	
職員数	20人	17人	17人	24人	11人	13人	102人
構成比	19.6%	16.7%	16.7%	23.5%	10.8%	12.7%	100.0%

※朝日町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

2 職員の給与等の状況

▶人件費の状況（令和6年度一般会計決算）

住民基本台帳人口 （R7.1.1 現在）	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費比率 （B／A）
5,782人	62億8,257万円	3億1,711万円	10億1,569万円	16.2%

※人件費には、特別職などに支給される給与・報酬等を含みます。

※令和5年度の人件費率は15.3%。

▶給与費の状況（令和7年度一般会計予算）

職員数 （A）	給与費				一人あたり給与費 （B／A）
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	合 計（B）	
93人	4億1,534万円	9,436万円	1億6,604万円	6億7,574万円	727万円

※職員手当には退職手当を含みません。※給与費は一般会計当初予算の額です。

※職員数は、フルタイム勤務再任用職員を含みます。

2 職員の給与等の状況（右ページつづき）

▶期末・勤勉手当の状況（令和7年4月1日現在）

	朝日町	国	比 較
期末手当	（月分） 2.50	（月分） 2.50	0.00
勤勉手当	2.10	2.10	0.00

※職制上の段階、職務の等級による5%～15%の加算があります。

▶平均年齢、給料月額および給与月額（令和7年4月1日現在）

職 種	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	40歳4カ月	313,800円	381,200円
技能労務職	56歳2カ月	337,600円	357,100円

※給与は給料及び諸手当を含んだ額です。

▶退職手当の状況（令和7年4月1日現在）

区 分		朝日町	
		自己都合	定年／勸奨
支 給 率	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置		定年前早期退職特例措置（2%～45%加算）	
一人当たり平均支給額		1,667万円	

※平均支給額は、令和6年度中に退職した職員に支給された平均額です。

▶時間外勤務手当（一般会計決算）

区 分	支給総額	職員一人当たりの年間支給額
令和5年度	3,258万円	428,740円
令和6年度	3,814万円	505,732円

※選挙に係る時間外勤務手当を含んだ額です。

▶その他の手当（令和7年4月1日現在）

区 分	支給総額
扶養手当	一般の扶養親族…6,500円、配偶者…3,000円、子…11,500円／月。扶養親族たる子のうち満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子につき5,000円加算
住居手当	借家の場合支給。限度額 28,000円
通勤手当	交通機関利用…限度額 150,000円 交通用具使用…限度額 20,900円

▶職員の学歴別初任給（令和7年4月1日現在）

区 分	朝日町	国
一般行政職	大 卒	222,900円（総合職） 220,000円（一般職）
	高 卒	189,700円 188,000円
技能労務職	高 卒	182,200円 —

3 特別職の報酬等の状況（令和7年4月1日現在）

	区 分	月額報酬	期末手当
給 料	町 長	820,000円	6月期 1.70月分 12月期 1.70月分 計 3.40月分
	副町長	635,000円	
	教育長	575,000円	
報 酬	議 長	310,000円	計 3.40月分
	副議長	250,000円	
	議 員	235,000円	

※期末手当については、給料（報酬）月額に40%の加算があります。

4 職員の勤務時間、休暇等の状況

▶勤務時間の概要（令和7年4月1日現在）

区 分	内 容
始業時刻	午前8時30分
終業時刻	午後5時15分
休憩時間	正午～午後1時

▶休暇制度の概要・種類等（令和7年4月1日現在）

区 分		要件および日数
年次有給休暇		年 20 日（20 日を上限に残り日数を翌年に繰越可）
病気休暇		90 日（病気内容により最長 180 日）
主 な 特 別 休 暇	女性職員の 出産	産前 8 週（多胎妊娠の場合にあっては 14 週）、産後 8 週
	職員の結婚	5 日以内
	忌引	配偶者 10 日、父母 7 日、子 5 日
	夏季休暇	5 日以内(6 月 1 日～ 10 月 31 日までの期間)

5 職員の服務の状況（令和6年度）

▶職務専念義務の免除

職員には、地方公務員法の規定に基づき、職務に専念する義務が課せられていますが、条例により研修を受ける場合、厚生に関する計画の実施に参画する場合、消防団員として消防活動に従事する場合等は、職務に専念する義務が免除されます。

▶営利企業など従事の許可

地方公務員法により、営利企業の役員等の就任または、報酬を得て事業に従事してはならないことになっています。従事する場合には、任命権者の許可を要することになっています。

▶育児休業

子供が3歳に達するまでの期間、任命権者の承認を得て、子供を養育するため休業することができます。育児休業期間については、給与は支給されません。（※令和6年度取得者…6人）

6 職員の福祉および利益の保護の状況

▶福利厚生制度

共済制度として、山形県市町村職員共済組合では、職員とその家族の病気、ケガ、出産などに対して必要な給付を行っているほか、退職者等に対して年金等の給付を行っています。また、山形県市町村職員互助会では、慶弔的な給付事業や保健事業を補完する事業を行っています。そのほか、職員組合が行う町職員の福利厚生に関する事業の一部に補助しています。

▶公務災害補償の状況

公務災害などの認定状況（令和6年度）

公務災害	通勤災害	計
0件	0件	0件

7 分限および懲戒処分状況（令和6年度）

▶分限処分

免職	休職	降任	降給	計
0人	5人	0人	0人	5人

▶懲戒処分

免職	停職	減給	戒告	計
0人	0人	0人	0人	0人

8 職員の研修の状況（令和6年度）

主 催	内 容	回 数	延べ受講者数
市町村職員研修協議会等	新採、課長級職員研修等	21回	61人



大名行列 お通り



春日神社祭礼

200年以上続く伝統行事

さまざま役職に扮し、連なり歩く大名行列。その歴史は古く、今から200年以上前に始まったと伝えられています。

江戸時代中期の寛政年間（1789～1800年）、左沢「百目木」地区の河原の領地をめぐって左沢町（庄内松山藩左沢領）と中郷村（幕府領柴橋代官所管轄）との争いが起こっていました。

この頃の朝日町域は、大谷・大暮山・大沼を除いて庄内松山藩の飛び地。この争いを聞いた、夏草村（現在の夏草区）の佐竹文右エ門は春日神社に願をかけた後、江戸幕府に「百目木の河原は左沢の領分である」と訴訟し見事勝訴しました。

その後、左沢の領主が文右エ門に褒美を与えようとしたが「このたびの問題解決は春日神社のご加護のおかげ。神社に大名行列を奉納する許可がほしい」と願い出ます。そして寛政11年（1799年）、その願いが許され、現在に続く伝統行事の大名行列が始まったのです。

▲写真はこちら
町公式ホームページ

▲動画はこちら
町公式 Instagram

約60人が練り歩く

大名行列は午前8時30分に春日神社を出発。氏子総代や天狗、武具（槍、弓矢、鉄砲）を持った方々などのほか、お囃子に合わせて舞う大獅子や同区の民俗芸能の一つ「奴振り」を披露する奴など約60人が区内を練り歩きました。

今回初めて大名行列に参列した方は「役割ごとに所作が違い、いずれも長い歴史の中で伝承され続けていることを実感した。次回もぜひ参加したい」と振り返っていました。

8年ぶりの開催

春日神社（八ッ沼）の祭礼が8月15日に行われ、旧暦の閏年（うるし）にのみ披露される大名行列がお目見えしました。新型コロナウイルスの流行などが重なったことで、今回の披露は8年ぶりとなります。



道の駅が開催する人気のマルシェ ごろごろマルシェ

道の駅あさひまち りんごの森の敷地内にある“ごろごろ広場”にて、家族連れが中心に訪れる“ごろごろマルシェ”が開催されました。

10回目の開催となるこのマルシェ。当日は、ハンドメイド作品や軽食が並ぶ11の店舗・団体のブースのほか、スクリーボートを作るコーナーなども設けられました。道の駅へ買い物に訪れた方々も会場に足を運び、幅広い世代が穏やかな時間を過ごしていました。



▲講師に教わりながら表面を加工する様子

こだわり抜いた魅力的な作品 太郎子ども会でグラス作り

西部公民館を会場に太郎子ども会の体験活動が行われ、子どもたちとその保護者10人が参加しました。

当日行われたのはサンドブラスト（表面に砂などの研磨材を吹き付ける加工法）でのグラス作り。細部までこだわって作り上げた子どもたちは「シールを切る作業が細かくて、力も必要だったので大変だった」「表面を加工した後にシールをはがすときれいに模様が出てきたのでうれしかった」と笑顔で完成したグラスを手にとっていました。



小さな世界を作ろう ジオラマ＆ミニチュアりんごあめ作り

秋葉山交遊館で小学生を対象とした公民館事業“ジオラマ＆ミニチュアりんごあめ作り”が行われ、17人が参加しました。

地域おこし協力隊の頼實孝明隊員が企画したこの事業。子どもたちはミニチュアクリエーターの若月匠さんを講師に、一人ひとりが思い描く世界観を紙粘土や絵具などを使って表現していました。「細かい作業は苦手だけど、自由に来て楽しかった」と満足げな笑みを浮かべていました。



収穫を感謝し、作業の安全を祈願 ワイン仕込み作業 安全祈願祭

今年度の朝日町ワインの仕込み作業が始まるにあたり、高品質のぶどう収穫への感謝と作業の安全を祈願する安全祈願祭が、朝日町ワイン城で行われました。

当日は関係者25人が出席し、神事で玉串とともにぶどうを奉げた後、山形県産デラウェアの仕込み作業を実施。会場にはさまざまなコンクールで受賞したワインが展示されました。

今年度は、白系100トン・赤系200トンの計300トンのワインが仕込まれる予定です。



より多くの人に浮島の魅力を 大沼区民が道路周辺を整備

大沼区民がハツ沼区から大沼区につながる県道113号線の周囲を整備しました。

この整備は、より多くの人々に大沼の浮島を訪れてほしいという思いから行われたもの。区民の皆さんは、大型車両が通行する際に視界が妨げられたり、車体が傷つけられたりしないように道路脇から伸びた木の枝を伐採。すっきりした道路周辺を確認し「バスツアー客をはじめ、町内外から気軽に浮島へ足を運んでほしい」と語っていました。



地元の野菜を調理して学ぶ 夏休み食育教室

放課後児童クラブりんごっこを利用する子どもたちを対象とした「食育教室」が宮宿小学校で開催されました。

この教室は、子どもたちが健康な食事について楽しく学べるようにと企画されたもの。町食生活改善推進員を講師に、子どもたちは夏野菜や鮭フレークなどを使って“カップ寿司”を調理。やまがた野菜の“花笠オクラ”の特徴やバランスのよい食事について学習し「大変だったけれど、初めて自分で作れてうれしかった。家でも作ってみたい」と弾んだ様子で話していました。



東北を応援する NHK 番組 “大好き♡東北 しゃべり亭 出張版 in 朝日町”公開収録

東北ゆかりのゲストが旬の話題をしゃべり、東北を応援するNHK仙台放送局の番組“大好き♡東北 しゃべり亭 出張版”の公開収録が創遊館ホールで開催されました。

収録は、タレント・俳優の小田井涼平さんとアナウンサーの岩崎果歩さんが司会を務め、ゲストの俳優・エッセイストの本上まなみさんとトーク。約300人の観客からは、にぎやかな声が上がっていました。



将棋とボードゲームでにぎやかに ボードゲームで夏休みを楽しもう！in すぽっと

夏休みの特別企画としてボードゲーム教室が、みんなの居場所すぽっとで行われました。

参加した子どもたち約30人は、午前中に将棋、午後にはさまざまなボードゲームを体験。講師の地域おこし協力隊の工藤大輔隊員たちからルールを教わりながら体験し、会場は楽しそうな声があふれていました。「ボードゲームをあまりしたことがなかったけれど新鮮で面白い」と夢中になっていました。

番組は9月21日（日）の午後1時5分から放送予定です



9/7

さまざまな競技で深める交流

西部地区 スポーツフェスティバル

スポーツを通じて地区住民同士の交流を深めるレクリエーション大会が西部公民館を会場に開催されました。

約 300 人が参加した今回は、ビーチボールバレーやグラウンドゴルフ、輪投げの計 3 種目を実施。幅広い世代が秋の気配を感じる中、体を動かし交流を楽しみました。

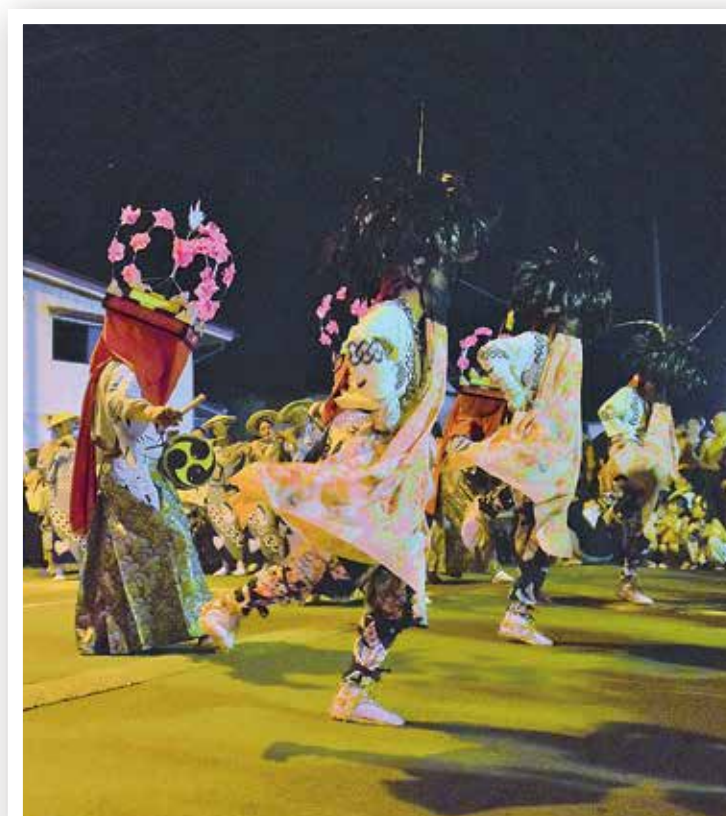
会場では選手を応援する声や笑い声などが響きわたり、にぎやかな時間が流れていました。



▲浴衣を着て盆踊り（宮宿納涼盆踊り大会）



▲子どもたちのラムネ早飲み（おおや盆踊り）



▲県指定無形民俗文化財の“角田流大谷獅子踊”（大谷風神祭）

ホームページに写真

8/14
31

夏の夜をにぎやかに、華やかに

宮宿区、大谷区で祭り開催

宮宿地区（会場：豊龍の丘公園）と大谷地区（会場：北部体育館駐車場）で 8 月 14 日、盆踊りが開催されました。それぞれの会場では盆踊りのほかに町独自の歌“朝日音頭”が流れ、来場者たちは大きな輪をつくり踊っていました。

同月 31 日には大谷地区内で大谷風神祭が開催。花火を合図に白山神社を出発した行列は、威勢の良い獅子舞や田楽提灯、角田流大谷獅子踊、手作りの寸劇などで連なり、会場を訪れた多くの来場者の目を引いていました。



▲田楽提灯をもって練り歩く子どもたち（大谷風神祭）



大谷風神祭に郵便局が寄付

8 月 19 日、山形県北部地区郵便局長会西村山部会から大谷連合区に寄付金 10 万円が贈られました。

この寄付は同会管内の地域貢献活動に対して贈られるもので、祭りの継承に向けた寄付は今回が初めて。寄付金は、大谷風神祭の今後の開催に伴い、子どもたちが持つ田楽提灯の製作費などに当てられます。

◀贈呈の際、往来館に来ていた子どもたちと撮影

JICA 海外協力隊 アフリカ滞在記

第 3 回 ボツワナの魅力は自然だゾウー

デュメラン！（現地語でこんにちは）

ボツワナは今、乾季で 3 カ月以上も全く雨が降っていません。今回はアフリカの大自然を紹介します。ボツワナは世界一ゾウの数が多き国です。

先日、首都から飛行機で北東に 1 時間半ほどのカサネ村に行きましたが、到着後、すぐに野生のアフリカゾウの家族に遭遇。その後も、キリン、シマウマ、クドゥ（ウシ科の草食動物）、バッファロー、ワニ、カバなどたくさんの動物を見ることができました。

また、ボツワナの北西部には世界遺産のオカバンゴ湿原があります。乾季になると、800 キロ先から半年かけて流れてきた川の水が砂漠を潤し、世界最大級の湿原を作ります。カラハリの宝石といわれる雄大で感動的な風景が広がります。ボツワナには他にも世界で

令和 6 年 11 月 25 日からボツワナ共和国に海外協力隊*として派遣されている菅井嘉代さん（元朝日中学校特別支援学級教職員／小原区）が、現地での生活などについて語ります。

※独立行政法人 国際協力機構「JICA」による取り組み。

ボツワナ共和国で活動する隊員の記録はこちらから閲覧できます▶



5 番目と 6 番目に大きな塩湖があり、そこでは満天の星のもとでキャンプを楽しむことができます。私は塩湖付近で、ミーアキャットに出会うことができました。

ボツワナは観光地としてはまだまだマイナーですが、豊かな大自然がまるごと残っています。ぜひ、訪れてみてはいかがでしょうか。



野生のアフリカゾウの家族
象の子どもがかわいい！



オカバンゴ湿原では、
モコロという小舟で移動します

“感謝の気持ちを忘れずに、
もっと活躍できる
選手になりたい。”



祝 全国制覇

KOWA Presents 第16回 全国高等学校 女子硬式野球ユース大会 優勝



クラーク記念国際高等学校 女子硬式野球部 1年

こまつ りりか
小松 莉々姫 さん (八ツ沼区)



クラーク記念国際高等学校 女子硬式野球部の皆さん

関 市民球場（岐阜県）などで8月18日から27日に行われた“KOWA Presents 第16回 全国高等学校 女子硬式野球ユース大会”。全国から61チームが出場する本大会で、クラーク記念国際高等学校女子硬式野球部（宮城県）が優勝し、全国制覇3連覇という快挙を達成しました。

その名門野球部メンバーの一人として活躍している八ツ沼区の小松莉々姫さん。今回は、小学校3年生から野球を続けてきた小松さんに、これまでの思い出や今後の抱負などをお聞きました。

優勝したときの率直な感想は？

正直、優勝した実感はありません。ただ「このままじゃ初戦敗退だよ」と言われ続けた中で結果を残せたことはとてもうれしく思います。同時に、自分の中ではもっと試合に出て活躍したかったという悔しさもあります。

これまで感じた辛かったことは？

新チームになってから間もなく、自分の思うようなプレーができなくなったことがあり辛い思いをしました。その頃は、人生で初めて野球を辞めたいと感じましたし、本当にこのまま続いているのか、わざわざ県外の学校に進学させてくれた両親に申し訳ない、などと思い泣いていました。

うれしかったことは？

練習中、いつも「今のは違う」などと指導してくれる総監督に褒めてもらえることがうれしいです。総監督からの指導を意識するようになってから、打ちたかったホームランのイメージがつきやすくなり、実際に打てたときは大きな達成感

と喜びが込み上げてきました。今は、確実に外野の頭を越せる打球を打てるようなフォームを追求しています。

野球を始めたきっかけは？

兄の影響もありますが、小学1年生～4年生のチームで出場するティールボール（台の上に置かれたボールを打つ競技。打った後のルールは野球とほぼ同様）の人数が足りなくて誘われたことも大きなきっかけとなり、小学3年生の秋頃に始めました。

始めたばかりの頃の思い出は？

ティールボールでホームランを打てるようになったときのこと、今でもしっかりと記憶に残っています。そしていつからかホームランバッターを目指すようになり、毎日のように緑が丘公園に通って、当時のコーチにフォームやコツなどいろんなことを教えてもらいました。忙しい中、時間を作っていただき、とても感謝しています。

また当時、野球以外で兄に勝つことを意識しており、その方法の一つとして、誰よりも

も道具をきれいにすることと、誰よりも手伝いをする心を心がけていました。今もこの2つは常に大切にしています。

野球に感じる魅力は？

どんなに点数差が開いていても一発逆転の可能性があるところです。中学3年生の大会で、8点という点数差の中でもみんなであきらめずにつないだ結果、逆転勝ちしたことがあります。大会では準優勝で終わってしまいましたが、改めて、最後まで何が起るか分からないという魅力を実感しました。

野球をする後輩たちに一言

私は小学生の頃、兄と比べると全くと言っていいほど努力をしておらず、自分が思うような結果が出なくても、何が悪いのかを追求することもしてきませんでした。そのまま中学生になり、硬式野球クラブの寒河江ボーイズに入団したのですが、そこで男子との力の差を感じたのです。このことをきっかけに、少しでもその差を埋めるためコツコツ努力するようになりました。

今後の抱負は？

高校3年間で、さまざまな大会で優勝すること、高校野球女子選抜VSイチロー選抜KOBECHEBEN（イチロー選手が現役引退後に結成した野球チームと高校野球の女子選抜メンバーが勝負する高校野球女子強化プログラム）の選抜メンバーに選ばれることを目指して頑張ります。

たくさんの方々を支えていただいているおかげで、こうして今も自分が大好きな野球ができています。これからも常に言葉や行動で感謝の気持ちを伝えながら生活することを心がけていきます。そして、自分のためではなく、家族や自分を応援してくれている人のために結果を残していければと思います。父と母にホームランボールをたくさん渡せるようなバッターになりたいです。



町地域おこし協力隊と桃色ウサヒの「中の人」こと、佐藤恒平情報交流総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

スマホ相談対応 2年目の抱負

デジタルサポート推進員 桑山 るり子 (松程区出身)



着任2年目となり、これまでスマホ相談会や、LINE講習会などを行ってきました。急に機能が使えなくなった時に駆け込み寺的に使って

短い動画で町の魅力を台湾へ

インバウンド推進員 陳 昱睿 (台湾出身)



6月の朝日連峰夏山開きにも足を運びました

SNSの利用率が高まる中、台湾の若い世代では短い動画で情報を得ることが主流となっています。そこで、台湾の方に向けた観光プロモーションを目的に今年3月、TikTokアカウントを開設しました。

くさる方や、リピーターの方も多く、学びの熱心さに感心しています。9月22日からは国勢調査のスマホ回答サポートも予定していますので、ぜひご利用ください。

個人的には町の歴史に興味があり、史跡などを巡っていますがまだ訪れていない所がたくさんあります。今後さまざまな地域に足を運びながら、スマホなどを通じて皆さまとお話する機会を得られればと思います。

アカウントでは、町の四季の風景や特産品、文化を約1分程度の動画と中国語で紹介しています。この取り組みを通じて、多くの台湾の方に朝日町の魅力をよりリアルタイムで知っていただき、町の活性化にもつながればと思っています。

今後も動画での情報発信に力を入れ、より広く朝日町の魅力を届けてまいります。



投稿した動画はこちらからご覧いただけます▼



▲服の襟元をつかんで歩きながら正しい姿勢を確認する様子

官民連携で進める「歩く」健康づくり 歩いてのばそう、健康寿命



歩いて育む健康な体

町内において、糖尿病などの生活習慣病にかかる人が増えている現状を踏まえ、町はミズノ株式会社と連携して、歩くことを軸とした健康づくりを推進し、さまざまな事業に取り組んでいます。

歩くことは最も手軽な運動であり、生活習慣病をはじめとする病気の予防や改善にも効果があることが実証されています。

毎年好評の連携事業

8月29日、秋葉山交遊館を会場に今年度第1回目のウォーキング教室が開催され、31人が参加しました。

講師を務めたのは、昨年度に引き続き一般社団法人ケア・ウォーキング普及会健康運動指導士の黒田恵美子さん。参加者は黒田さんから歩いたり座ったりするときに気を付けるポイントなどを学びました。

今回のウォーキング教室は9月26日に開催予定です。ぜひご参加ください。

▼ウォーキング教室申込み先
健康福祉課 67-2116

Fun Walking Asahi 2025 1st

ウォーキングイベント開催

歩数計アプリを活用したウォーキングイベント“Fun Walking Asahi 2025 1st”を開催します。目標歩数を達成した方には、抽選で豪華景品の贈呈も。ぜひご参加ください。

- 期 間 10月1日(水)～31日(金)
- 要 件 町内在住・在勤の18歳以上で、スマートフォンをお持ちの方
- 参加方法 ウォーキングアプリ aruku& (あるくと) をダウンロードしてご参加ください。



▲アプリのダウンロードはこちら



▲イベントの詳細は町公式ホームページへ

町立図書館新刊案内

「虫たちの折り」

町田 そのこ 著

山間にある小さな町の中学生、幸恵と隆之は、互いの秘密を守り合うことを決めた。15年後、二人の予期せぬ再会が、家族や友人、町の人々に影響を与えていき...

「まだ大じろぼうに

なっていないあなたへ」

ヨシタケシンスケ 著
大じろぼう (佐藤 亜子) 訳
ブルーシート

今暮らしているあなたのすがたは、仮のすがた。「本当のあなた」になるためにあなたが目指すべきは、大じろぼうです。温かな励ましが込められたおとな向け絵本。

「おしゃやんこ

いくつきの絵本

「どんなひと? どんなところ?」
ウィル・ヒンズ 著
林 ユミ 絵/坂本 昌彦 監修
金の星社

「病院がきらい」「診察がこわい」「おしゃやんが苦手」...。そんな子どもたちの不安を少しでも和らげる本。待合室で気をつけることやお菓子の飲み方などをイラストでわかりやすく紹介。



【ブックテマコーナー】
のりもの大集合

戸籍のまど

Asahi town

8月1日～8月31日届出

Births

すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
沼向	菅井 嘉乃	女	勇輝・飛鳥

Obituaries

やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
元町	犬飼 ソヨノ	浅岡正昭
能中	渡辺 一雄	紘子
送橋	渡邊 美好	秀一
四ノ沢	長岡 啓一	満智子
栄町	武田 一夫	勝子
大隅	菅井 奈々恵	一郎
松程	鈴木 義昭	尚子

Population

人口と世帯数

●令和7年 8月31日 現在 ※()内は先月比

人口	5,681 人 (- 9)
男	2,844 人 (- 4)
女	2,837 人 (- 5)
世帯数	2,288 世帯 (- 2)

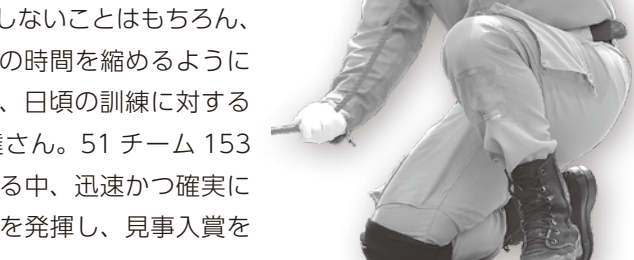
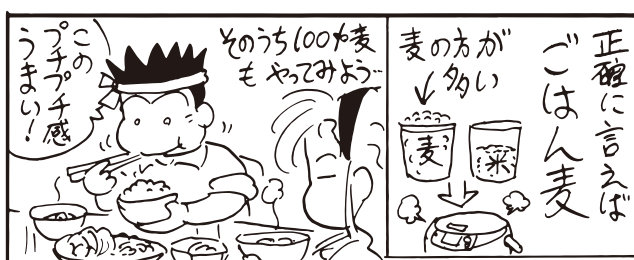
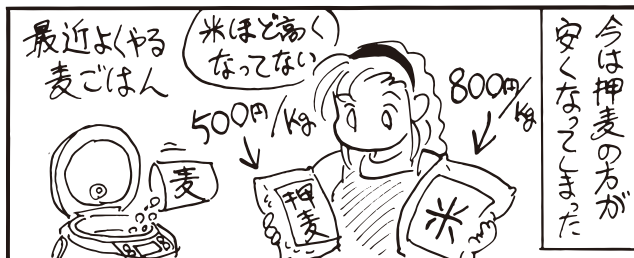
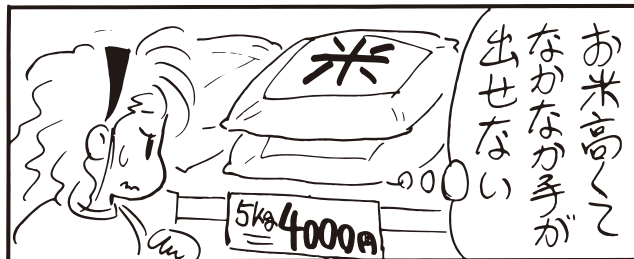
----- 8月中の異動 -----

出生	1人	転入	7人
死亡	7人	転出	10人

(※外国人を含む)

とないのリンゴさん ホリイ

(373)



9月は自殺予防週間です

【令和7年度 第6回】今月の担当 … 柴崎 百子 主任



24 時間子供 SOS ダイヤル

☎ 0120-0-78310

※子どもだけでなく保護者なども相談できます

こころの健康相談ダイヤル (精神保健福祉センター)

☎ 023-631-7060

受付：平日午前 9 時～正午
午後 1 時～午後 5 時

ふれあいほっとライン

☎ 023-630-2876

受付：平日午前 8 時 30 分
～午後 5 時 15 分

親子のための相談 LINE

こども家庭庁

LINE アカウント▶



皆さんは、困ったときに周りに SOS を出すことができますか。

9 月は自殺で亡くなる方が特に多く、9 月 10 日～16 日は自殺予防週間となっています。令和 6 年の自殺者全体は減っているものの、そのうち児童・生徒は 529 人であり過去最高となっています(厚生労働省調べ)。

国は、児童・生徒への自殺対策は社会全体で取り組むことを基本として行わなければならない」とし、今年 6 月に自殺対策基本法を改正しました。町では、児童・生徒への自殺対策として、令和 6 年に SOS の出し方教育を実施しました。

困ったときには一人で抱え込まず、周りに相談することが大切です。身近な人に相談できない方は、国や県の相談窓口を活用しましょう。主な相談先は左記のとおりです(お知らせ板などでも紹介しています)。

また、学校や家庭だけでなく、地域のつながりも自殺予防に効果的です。SOS を出すだけでなく、周りの方々も「いつもと様子が違う」「何か悩んでいるのでは」と感じたら声をかけることが大切です。ちょっとした気遣いが、その方の助けになることもあります。「相談されたけれど、どう対応したらよいか分からない」「とりあえず話を聞いてほしい」という方は、まず町の保健師にぜひご相談ください。

▼健康福祉課 保健医療係
☎ 67-2116

県代表として消防士・安達翔太さん(大町区出身)が全国に

8 月 30 日に兵庫県神戸市で開催された第 53 回全国消防救助技術大会(一般社団法人全国消防協会主催)に、山形県代表として西村山広域行政事務組合消防



出場した皆さん(安達さんは中央)

本部が出場。町内出身の安達翔太さんが、出場メンバーの一人として活躍しました。

14 部門に分かれて救助におけるスピードや正確性を競うこの大会。西村山広域行政事務組合消防本部は、3 人 1 組で長さ 8 メートルの煙道の先にいる要救護者を救助する“ほふく救出”にエントリーしました。「ミスをしたことはもちろん、連携して救助までの時間を縮めるように心がけている」と、日頃の訓練に対する心構えを話す安達さん。51 チーム 153 人がエントリーする中、迅速かつ確実に日頃の訓練の成果を発揮し、見事入賞を果たしました。



朝日町の神社と御堂

町全体が博物館 朝日町エコミュージアム

第 29 回 月山神社 (大谷第七)

【所在地】粧坂集落の北側、桜と伽羅の大木に囲まれた小高い丘に建つ

別当の小野家に伝わる古文書には「羽前国村山郡粧坂村月山神社創立知不申、寛政二戊二月消失に付き天保十二年二月再建、但シ創立ノ節施主相知不申、再建ノ節施主松嶺藩酒井石見守支配 右之通相違御座無候 月山神社社人小野惣兵衛、右同清七 明治五年申年六月 左沢御役所」とあり、創建の年代や誰が建てたかは不明ですが、寛政 2 年(1790)に火災に遭い、天保 12 年(1841)に再建されていることが分かります。また、社殿の中には「奉造替立當所鎮守月山大権現宮一字…天保十二年…」の棟札があります。



うさじのゆるっと解説

祀られているのは月読尊で、内陣の中には月山の溶岩と思われる自然石があり、その前に鏡が置かれているんだよ。また、社殿の中には絵馬や絵図、俳句等も奉納されていて、地域の人々の信仰の深さがうかがえるんだよ。



竜馬が朝日町に やって来た!!

8月24日(日) in 秋葉山交遊館



町 New アクション事業を活用したヴァイオリンの演奏会が開催され、町内外から約 130 人が訪れました。

これまで学校や保育園で行われてきたこの演奏会。一般公開は今回が初となります。ヴァイオリニストの竜馬さんは、ピアニストの田口菜々子さんと共に自身のオリジナル曲や夏にちなんだ J-POP などを演奏。美しい音色に聴き入った来場者は「プロの演奏を聴く機会はあまりなく、とても素晴らしい。ぜひまた開催してほしい」と感動を言葉にしていました。



大谷風神祭の映像に合わせて
オリジナル曲「風神」が演奏されました



ピアニストの
田口菜々子さん



軽食や工作を
楽しむコーナーも



ドローン操縦体験の様子



▲このほかの
写真はこちら



▲動画はこちら



春夏秋冬 編集後記

あのワクワクを
もう一度

子どもたちの読書に注目した今回の特集、いかがでしたでしょうか。おはなし会ぶなの実の方々による発表は私も子どもの頃よく見ており、パネルシアターで次々と登場するぬいぐるみにワクワクしたことを今でも覚えています。

特集記事を作成する前は、ネットの普及などにより子どもたちの読書離れが進んでいるのではないかと感じていました。ところが調べてみると、必ずしもそうでないことが分かりました。ただ、年齢

を重ねるにつれて読書の機会が減少する傾向はあるようです。私自身も、社会人になってからはほとんど本を読んでいると感じていません。これを機に、久しぶりに時間を見つけて、まずは気軽に手に取れる絵本から読んでみようと思います。

「読書の秋」もまもなく訪れます。皆さんも図書館に足を運び、本と向き合うひとときを楽しんでみてはいかがでしょうか。

岡崎 陽果